

線路内の支障物について（神戸線）

2024年12月23日に、JR神戸線の御着駅～東姫路駅間で発生させた事象について、原因が判明しましたので対策と合わせてお知らせします。お客様にご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げますとともに、再発防止に努めます。

1 発生日時

2024年12月23日（月） 5時05分頃

2 発生場所

JR神戸線（山陽本線）御着駅 ～ 東姫路駅間

3 列車名

上り快速電車 8両編成

姫路駅（5：00）発 米原駅（8：20）行

ご乗車のお客様：約100名

4 概況

5時05分頃、当該電車の運転士は、走行中に線路内に支障物を認め、大阪指令所へ連絡を行いました。その後、線路と車両の確認を行い、運転に支障がないことが確認できたため、6時05分に運転を再開しました。

※ご乗車のお客様に、お怪我はありませんでした。

5 列車影響

<運休> 計6本（上下各3本）

<遅れ> 計13本（上り10本、下り3本）に遅れ 最大64分

<影響人員> 約11,000人

6 原因

検測器具（支障物）の回収を失念したためです。

7 対策

回収確認をするリストに検測器具（支障物）を追加するとともに、確認する手順について再教育を行いました。

以上